

第7回支援ネット公開講座 ～縁に学び願いに聞く～

# 「科学者として福島放射能汚染に寄り添う」(仮)

講 師      たざき      かすえ  
                 田崎      和江 氏

東日本大震災・福島第1原子力発電所事故から6年を迎えます。どれだけ重大な出来事でも当時感じた切実さは、否応なく薄れていきます。浮かび上がった様々な問題の多くは、私たちの生活と深く関わることでありながら、解決されることなく「流れ」や「慣れ」に埋もれていきます。

何かに関わり続けることは、「流れ」や「慣れ」の前では、思いのほか難しいことです。その難しいことを曲がりなりにも続けるために、「知ること」「学ぶこと」を大切にしたいと思います。

今回講師にお招きする田崎和江先生は、福島原発事故以降幾度となく現地に足を運び、放射能汚染の現状を調査し、またそこで出会う人たちと交流を重ねてこられました。科学者として、そしてまた一人の人間として何を感じ、思い、考えられたのか。そのことを少しでもお聞きしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

< 講 師 紹 介 >      田崎   和江   氏

金沢大学名誉教授   理学博士。

福島原発事故後、何度も現地に足を運び放射能汚染の現状を調査。

-----

日時：**2017** 年 **2** 月 **13** 日（月）午後**4** 時～午後**6** 時

会 場：真宗大谷派金沢別院真宗会館ホール（金沢市安江町 15-52）

交 通：会場駐車場有り、JR 金沢駅東口より徒歩 7 分

聴講料：500 円（当日入場の際お支払い下さい）

【お問い合わせ】

真宗大谷派金沢災害支援ネットワーク事務局   乙丸   唯

〒920-0205   石川県金沢市大浦町へ 90

携帯：090-4287-5632   PC：sin.3.sound.7@gmail.com

【主催】：真宗大谷派金沢災害支援ネットワーク